LIXIL
INAX

Shower toilet

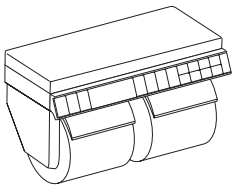
取扱説明書

この度は当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にシャワートイレ本体の説明書とこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

本書では、インテリアリモコンでの操作方法のみを記載しております。
これ以外の操作方法・安全上の注意・アフターサービスなどは、シャワートイレ本体の取扱説明書をご覧ください。

インテリアリモコン

DV-G118 型
DV-G116 型
DV-G115 型
DV-S528,S518 型
DV-S526,S516 型
DV-S525,S515 型
CW-EA14,EA14Q 型
CW-EA13,EA13Q 型
CW-EA12,EA12Q 型
CW-EA11,EA11Q 型



説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、
次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

もくじ

はじめに …… 1
各部のなまえ …… 5
ご使用方法
●ご使用前の準備 （電源・温水・便座） …… 8
●基本機能の使いかた （おしり・マイルド・ワイド・ワイドS洗浄）… 9
（ビデ・ワイド・スーパーワイドビデ洗浄）… 10
（マッサージ洗浄・洗浄位置）… 11
（温風乾燥） …… 12
（脱臭） …… 13
●快適機能の使いかた （ワンタッチ節電【8時間】・スーパー節電【常時】）… 15
（フルオート便座） …… 16
（便器洗浄） …… 17
（鉢内除菌） …… 19
（リラックスミュージック）… 20
（ほのかライト） …… 24
（部屋暖房・冷込防止） … 25
（より快適な機能） …… 26
便座ヒーターオート OFF、便器洗浄開始時間、温風始動温度、操作音 OFF など
（スマートフォンの操作）… 29
ノズルシャッターのお掃除…… 31
ノズルのお掃除…… 33
ノズル先端の交換…… 35
リモコンの電池交換…… 37
便器（陶器部）のお掃除…… 39
長期間使用しないときは…… 39
凍結防止方法…… 40

はじめに

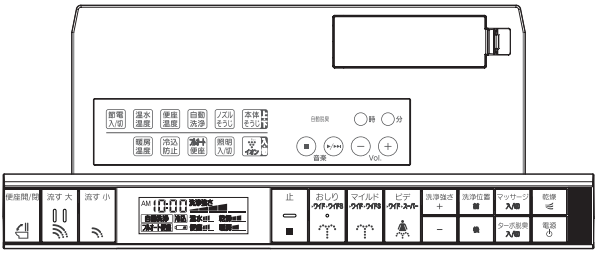
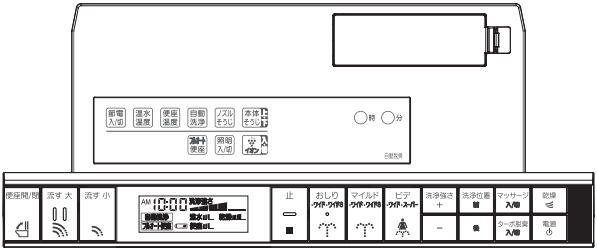
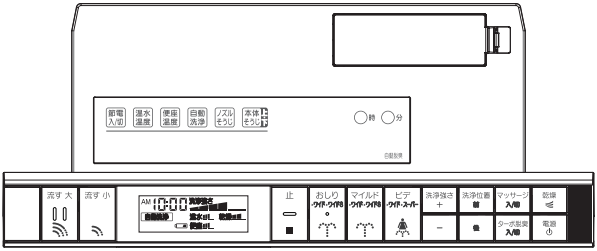
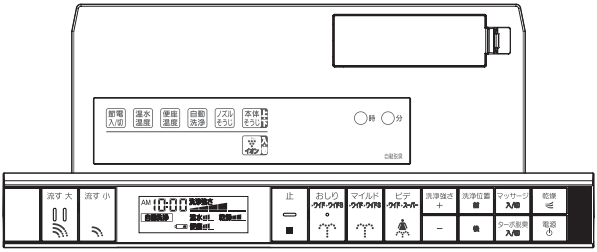
この度は、インテリアリモコンをお買い求めいただき誠にありがとうございました。
この取扱説明書は、インテリアリモコンを有意義に、そして末永くお使いいただくための説明が記載してあります。
インテリアリモコンは、全部で 12 種類あります。

保有機能が異なりますので、シャワートイレ便フタ裏の品番シールとリモコンにてお持ちの品番・保有機能をご確認ください。

■保有機能一覧（あり：○、なし：－）

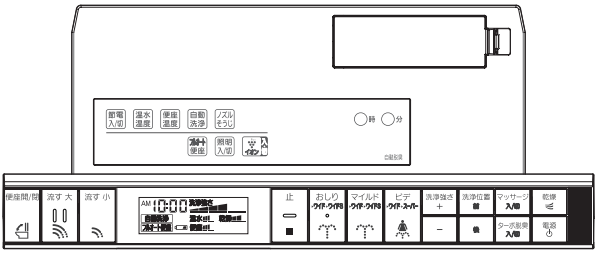
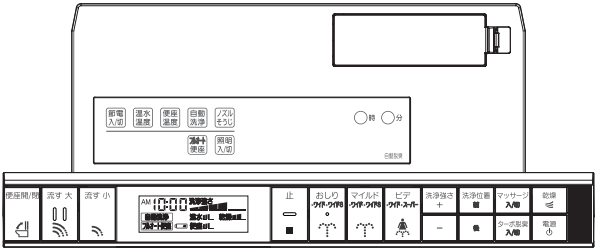
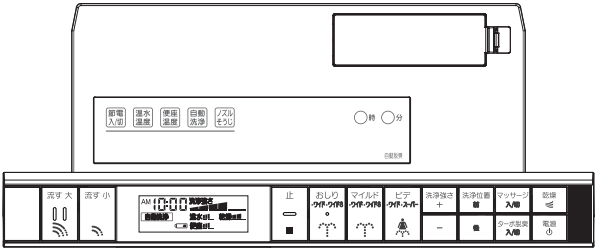
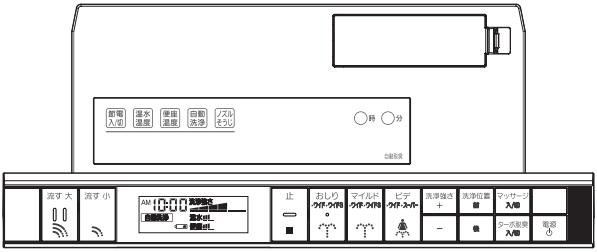
品番	DV-G118	DV-G116	DV-G115	DV-S528 DV-S518	DV-S526 DV-S516	DV-S525 DV-S515	CW-EA14 CW-EA14Q	CW-EA13 CW-EA13Q	CW-EA12 CW-EA12Q	CW-EA11 CW-EA11Q
おしり・ビデ洗浄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
マイルド洗浄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スーパーワイドビデ洗浄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
温風乾燥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
フルオート便座	○	○	－	○	○	－	○	○	－	－
Wパワー脱臭	3モード	3モード	2モード	3モード	3モード	2モード	3モード	3モード	2モード	2モード
ターボ脱臭	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
暖房便座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スーパー節電	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ワンタッチ節電(8時間)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ほのかライト	○	○	－	○	○	－	○	○	－	－
鉢内除菌	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－
部屋暖房	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－
スマートフォン操作	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－
リラックスミュージック	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－
お掃除リフトアップ	電動	電動	電動	電動	電動	電動	手動	手動	手動	手動
フルオート便器洗浄	○	○	○	○	○	○	Q○	Q○	Q○	Q○
男子小洗浄	○	○	－	○	○	－	Q○	Q○	Q－	Q－

■リモコン一覧

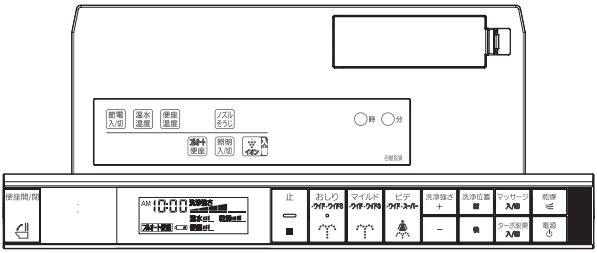
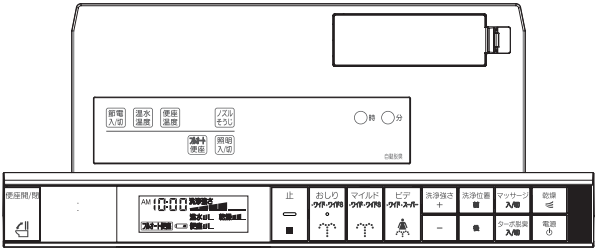
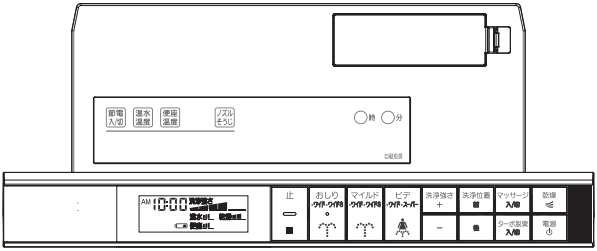
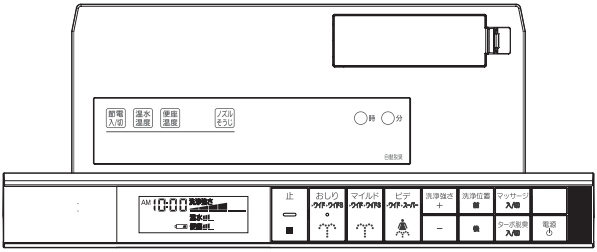
品番	操作部
DV-G118 型 DV-S528 型 DV-S518 型	
DV-G116 型 DV-S526 型 DV-S516 型	
DV-G115 型	
DV-S525 型 DV-S515 型	

※ 機種によってスイッチの数や種類が異なります。

■リモコン一覧（続き）

品番	操作部
CW-EA14Q 型	
CW-EA13Q 型	
CW-EA12Q 型	
CW-EA11Q 型	

※ 機種によってスイッチの数や種類が異なります。

品番	操作部
CW-EA14 型	
CW-EA13 型	
CW-EA12 型	
CW-EA11 型	

※ 機種によってスイッチの数や種類が異なります。

各部のなまえ

■リモコン本体　※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。

● 操作部

※ リモコン操作時は、リモコン液晶部のバックライトが点灯します。
〈ほのかライト付の場合〉

おしり

マイルド

おしりを洗うときに。
（☞ 9 ページ）

ビデ

ビデ洗浄のときに。
（☞ 10 ページ）

マッサージ

おしり洗浄のときに。
（☞ 11 ページ）

リモコン送信部

便座開 / 閉　★

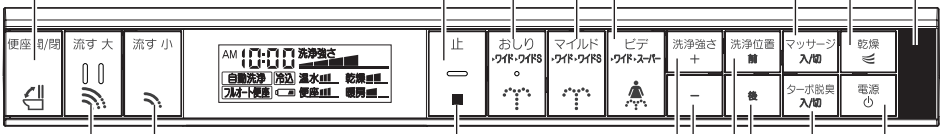
便座を開閉するときに。（☞ 16 ページ）

止

おしり・マイルド洗浄・ビデ洗浄・乾燥を止めるときに。

乾燥　★

ぬれた部分を乾かすときに。（☞ 12 ページ）



表示ランプ　★

ターボ脱臭

強力に便鉢内のニオイを除去するときに。
（☞ 14 ページ）

流す 大 / 小　★

便器内洗浄をするときに。（☞ 18 ページ）

洗浄強さ

おしり・マイルド洗浄・ビデ洗浄の洗浄強さを調節するときに。
（☞ 9・10 ページ）

洗浄位置

おしり洗浄やビデ洗浄の洗浄位置を調節するときに。
（☞ 11 ページ）

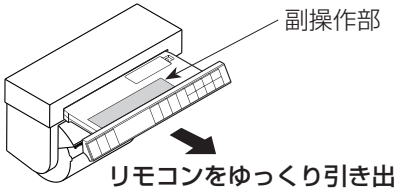
電源

シャワートイレ本体の電源を入 / 切するときに。（☞ 8 ページ）

注意

● ぬれた手でリモコンを操作しないでください。
※故障の原因になります。

● 副操作部



便座温度
便座温度の調節に。
(☞ 8 ページ)

温水温度
シャワー温度の調節に。
(☞ 8 ページ)

節電
トイレを使用しないときや節電のために。
(☞ 15 ページ)

暖房温度 ★
部屋暖房の入 / 切に。
(☞ 25 ページ)

冷込防止 ★
冬期部屋が冷込むときに。
(☞ 25 ページ)

ノズルそうじ
ノズルの掃除に。
(☞ 33 ページ)

自動洗浄 ★
フルオート便器洗浄の入 / 切に。
(☞ 17 ページ)

フルオート便座 ★
フルオート便座の入 / 切に。
(☞ 16 ページ)

照明 ★
足元、便鉢内照明の入 / 切に。
(☞ 24 ページ)

本体そうじ ★
本体を電動で上下させるときに。

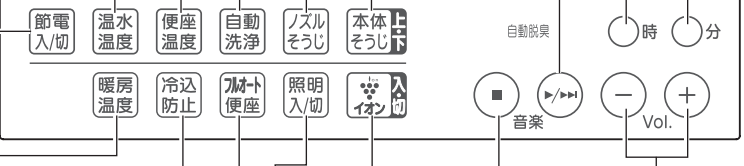
プラズマクラスターイオン ★
イオンを出して、便器鉢内を除菌するときに。
(☞ 19 ページ)

音楽再生 ★
音楽を再生や選曲するときに。
(☞ 20 ページ)

時・分
時計の時刻を合わせるときに。
(☞ 7 ページ)

音量 ★
音量の調節に。
(☞ 21 ページ)

音楽停止 ★
音楽を止めるときに。
(☞ 21 ページ)



※ 脱臭は、自動でファンが作動します。

■リモコン本体　※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。

● 液晶部

自動洗浄表示 ★

フルオート便器洗浄の設定を「入」にしたときに表示します。(☞ 17 ページ)

時間表示

洗浄強さ表示

おしり・マイルド洗浄、ビデ洗浄の洗浄強さを表示します。(☞ 9・10 ページ)

乾燥表示 ★

温風温度を表示します。(☞ 12 ページ)

フルオート便座表示 ★

フルオート便座を設定しているときに表示します。(☞ 16 ページ)

暖房温度表示 ★

部屋暖房温度を表示します。(☞ 25 ページ)

冷込防止表示 ★

冷込防止中に表示します。(☞ 25 ページ)

温水温度表示

温水温度を表示します。(☞ 8 ページ)

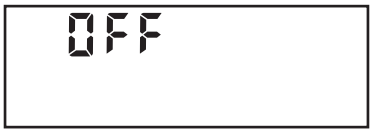
電池マーク

リモコン電池の交換を案内。(☞ 37 ページ)

便座温度表示

便座温度を表示します。(☞ 8 ページ)

電源 OFF の状態



参考

● リモコンの電源スイッチで電源を「切」にした場合、液晶部に「OFF」と表示されます。

■ 時計の合わせかた

【時】と【分】を押して時刻を合わせる

※ AM(午前)、PM(午後) に注意してください。

時計合わせスイッチ

表示部

ご使用方法

《ご使用前の準備》

シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

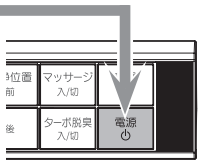
■電源（電源の入／切）

【電源】を押して電源の入／切をします。

※ 電源が入るとシャワートイレ本体の電源表示（緑色）が点灯します。

※ リモコン電源「切」を行うと、シャワートイレ本体電源が切れ、リモコン液晶部に「OFF」が表示されます。

※ 購入後、はじめて電源プラグをコンセントに差し込むと、シャワートイレの電源は「入」の状態になります。



〈液晶部〉

■温水（シャワーの温めかた）

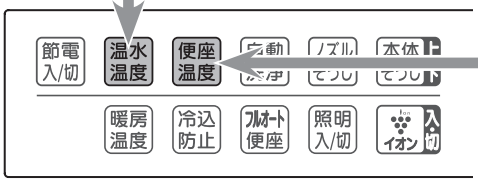
【温水温度】でシャワーの温度を調節する

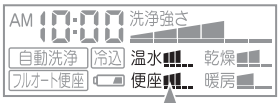
温水温度は６段階（「切（水温）」、「低（約32℃）」～「高（約40℃）」）に切り替えできますので、お好みの温度に設定してください。

■便座（便座の暖めかた）

【便座温度】で便座の温度を調節する

便座温度は６段階（「切（室温）」、「低（約28℃）」～「高（約36℃）」）に切り替えできますので、お好みの温度に設定してください。





スイッチを押すたびに液晶表示が切り替わります。

参考

● 座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする「便座ヒーターオートOFF」機能が付いています。（☞ 26 ページ）

⚠ 警告

● 長時間使用するときは、便座温度を「切」にする。

● 次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にする。

〔お子さま、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒された方、疲労の激しい方〕

指示実行

※「切」以外の設定で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

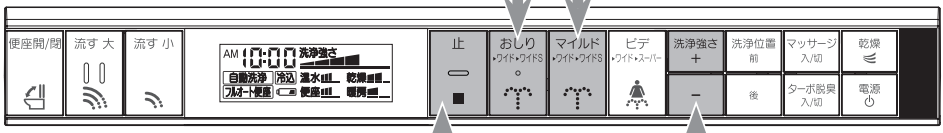
《基本機能の使いかた》

■おしり・マイルド洗浄▶ワイド洗浄▶ワイドS洗浄

1 【おしり】または【マイルド】を押す

局部周辺に付着した汚物を洗い流す機能です。
ノズルの先端からシャワーが出て、おしりを洗浄します。
おしり洗浄　：シャワーで洗浄
マイルド洗浄：優しいシャワーで洗浄

おしり洗浄 / マイルド洗浄（1 回押し）	→	ワイド洗浄（2 回押し）	→	ワイドS 洗浄（3 回押し）
ノズルの先端からシャワーが出て、おしりを洗浄します。		ノズルが前後に動いて、広い範囲を洗浄します。		ノズルが前後に小刻みに動いて、ていねいに洗浄します。 ※ 4 回押すとおしり洗浄 / マイルド洗浄に戻ります。



2 洗浄強さ【+】または【−】を押してシャワーの強さを調節する

洗浄強さは 6 段階あります。お好みの強さに調節してください。

※ 洗浄強さは液晶部の洗浄強さ表示に表示されます。

洗浄強さ表示

3 止めるときは【止】を押す

※ おしり・マイルド洗浄は、2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。ただし、洗浄中にマッサージ・ワイドなどの操作をするとさらに 2 分間延長し、最長 6 分間洗浄して自動停止します。

※ **ノズルオートクリーニングについて**
おしり・マイルド洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

便座に座ったり、シャワースイッチを押したときは、温水を出す準備のためにノズル付近から、しばらく水が出ます。
また、冬期や寒い地域などは温水が温まるまでに時間がかかります。

便座に座った直後や洗浄の前後など、ノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。
ただし、温水温度「切」にしている場合は、便座に座った直後の排水はしません。

注意

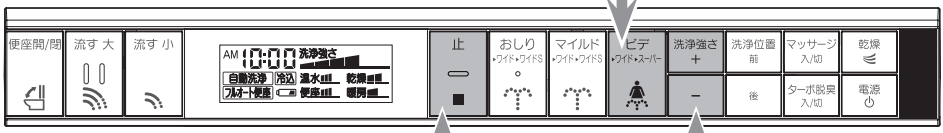
- 給水温度がきわめて低い冬期など、シャワーの洗浄強さが弱くなることがあります。
- 便座には、深く腰掛けてください。
  深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- おしり・マイルド洗浄時に便器洗浄を行うと、おしり・マイルド洗浄を停止します。また、便器洗浄中におしり・マイルド洗浄は使用できません。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
  ※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

■ビデ洗浄▶ワイド洗浄▶スーパーワイドビデ洗浄

1 【ビデ】を押す

局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
ノズルの先端からシャワーが出て、女性のデリケートな部分を洗います。
※ ビデ洗浄中、【ビデ】を押すたびにモードが切り替わります。
※ 洗浄を止め、もう一度【ビデ】を押すと「ビデ洗浄」から始まります。

ビデ洗浄（1 回押し）	→	ワイド洗浄（2 回押し）	→	スーパーワイドビデ洗浄（3 回押し）
ノズルの先端からシャワーが出て、女性のデリケートな部分を洗います。		ノズルが前後に動いて、広い範囲を洗浄します。		ノズルが前後に動いて、ワイド洗浄より、さらに広い範囲を洗浄します。 ※ 4 回押すとビデ洗浄に戻ります。



2 洗浄強さ【+】または【−】を押してシャワーの強さを調節する

洗浄強さは 6 段階あります。お好みの強さに調節してください。

※ 洗浄強さは液晶部の洗浄強さ表示に表示されます。

洗浄強さ表示

3 止めるときは【止】を押す

※ ビデ洗浄は、2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。ただし、洗浄中にワイドなどの操作をするとさらに 2 分間延長し、最長 6 分間洗浄して自動停止します。

※ **ノズルオートクリーニングについて**
ビデ洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

便座に座ったり、シャワースイッチを押したときは、温水を出す準備のためにノズル付近から、しばらく水が出ます。
また、冬期や寒い地域などは温水が温まるまでに時間がかかります。

便座に座った直後や洗浄の前後など、ノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。
ただし、温水温度「切」にしている場合は、便座に座った直後の排水はしません。

注意

- 給水温度がきわめて低い冬期など、シャワーの洗浄強さが弱くなることがあります。
- 便座には、深く腰掛けてください。
  深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- ビデ洗浄時に便器洗浄を行うと、ビデ洗浄を停止します。また、便器洗浄中にビデ洗浄は使用できません。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
  ※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

■マッサージ洗浄

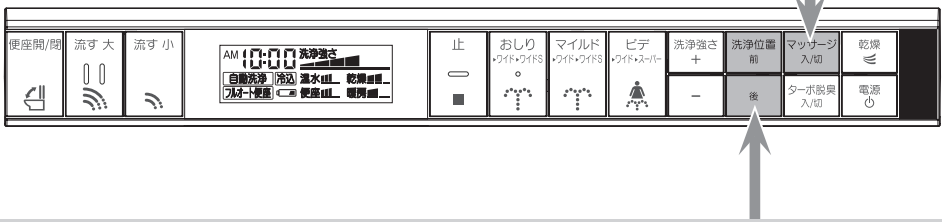
おしり・マイルド洗浄中、洗浄の強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。

※ ビデ洗浄にはマッサージ機能はありません。

※ マッサージ洗浄の感じ方には、個人差があります。

1 おしり・マイルド洗浄中に【マッサージ】を押す

2 マッサージ洗浄を止めるときは、もう一度【マッサージ】を押す



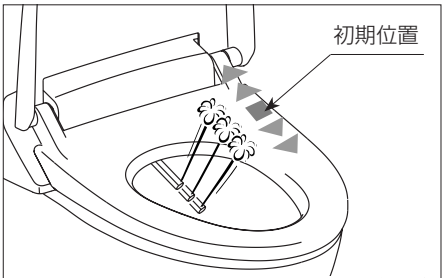
■洗浄位置

おしり・マイルド洗浄・ビデ洗浄中に、洗浄位置の前・後を調節することができます。

洗浄位置の【前】または【後】を押す

※ 洗浄位置は５段階に調節することができます。初期位置、前２段、後２段の計５段階です。

※ 便座から立ち上がると、自動的に初期位置に戻ります。



※ 機種によってはシャワートイレの形状がイラストと異なる場合があります。

■温風乾燥　※機種によっては、この機能がない場合があります。

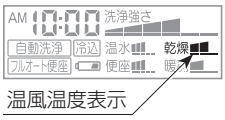
温風が出て、シャワーでぬれた部分を乾燥します。
※温風乾燥作動時はビデノズルが出て、ノズルシャッターを押し上げます。

1 【乾燥】を押す

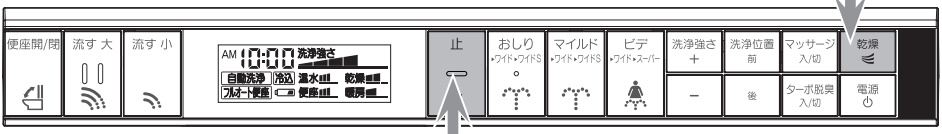
※ 温風の温度は３段階に調節できます。
※ 乾燥が作動中は、一時的に脱臭が停止します。

2 温風温度を変えるときは、乾燥中にもう一度【乾燥】を押す

※【乾燥】を押すごとに「中」から「高」→「低」→「中」と温風温度が切り替わり、液晶部に表示されます。



※【乾燥】を押すたびに液晶表示が切り替わりますのでお好みの温度に設定してください。
※ 乾燥を止めた後は、初めの設定に戻ります。



3 止めるときは【止】を押す

※ 温風乾燥は、4 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

参考

- 洗浄後、トイレットペーパーでおしりの水滴を軽く取ってから【乾燥】を押せば、素早く乾燥できます。
- 温風温度を「高」または「低」から始まるようにする「温風始動温度切替え」機能が付いています。(☞ 27 ページ)

⚠ 警告

- 次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にする。〔お子さま、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒された方、疲労の激しい方〕

※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドをおこす恐れがあります。

■脱臭

脱臭には**自動脱臭**と**ターボ脱臭**の 2 種類があります。

1. **自動脱臭**　：使用者の行動に合わせ自動的に「フルパワーモード」または「パワーモード」を切替え便鉢内のニオイを除去します。
2. **ターボ脱臭**：リモコンの【ターボ脱臭】を押すと自動脱臭時より、便鉢内のニオイを強力に除去します。

1. 自動脱臭

フルオート便座付の場合（3 モード脱臭）

1 便フタが開くと強力脱臭開始

※ 便フタが開くと、脱臭ファンが「フルパワーモード」で作動し、ニオイを除去します。

2 座っている間は通常脱臭

※ 脱臭ファンが「パワーモード」になり、ニオイを除去します。

3 立ち上がると強力脱臭

※ 再び脱臭ファンが能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。

4 脱臭停止

※ 脱臭ファンは、立ち上がってから 1 分後に自動停止します。

フルオート便座無の場合（2 モード脱臭）

1 座ると通常脱臭

※ 脱臭ファンが「パワーモード」で作動し、便鉢内のニオイを除去します。

2 立ち上がると強力脱臭

※ 脱臭ファンが能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。

3 脱臭停止

※ 脱臭ファンは、立ち上がってから 1 分後に自動停止します。

※ 脱臭カートリッジのお手入れは、シャワートイレ本体の取扱説明書「お手入れ方法／脱臭効果が弱くなったら」をご覧ください。

参考

● シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カードリッジがついています。

2. ターボ脱臭

1 **自動脱臭作動中に、**
【ターボ脱臭】を押す
※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。

※ 脱臭ファンが「ターボモード」になり、便鉢内のニオイの除去機能が向上します。

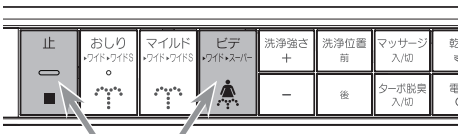
2 **ターボ脱臭を止めるときは、**
もう一度【ターボ脱臭】を押す
※セット完了時、「ピー」という音がなります。

※「ターボモード」から通常の自動脱臭に戻ります。

■自動脱臭を使用しない場合

【止】と【ビデ】を同じ
タイミングで２秒以上押す

※ セット完了時、「ピー」という音がなります。
※ 再び、使用する場合も【止】と【ビデ】を同じタイミングで２秒以上押します。（セット完了時、「ピッ」という音がなります。）

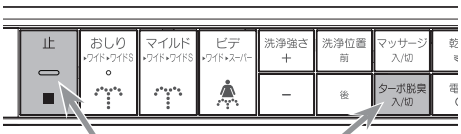


同じタイミングで２秒以上押します。

■自動脱臭を常にターボモードとする場合

【止】と【ターボ脱臭】を同じ
タイミングで２秒以上押す

※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。
※ 脱臭時は、常に「ターボモード」で便鉢内のニオイを除去します。
※ 元の設定に戻すときは、もう一度、【止】と【ターボ脱臭】を同じタイミングで２秒以上押します。（セット完了時、「ピー」という音がなります。）



同じタイミングで２秒以上押します。

《快適機能の使いかた》

ワンタッチ節電（8 時間）・スーパー節電（常時）

節電機能には**ワンタッチ節電（8 時間）とスーパー節電（常時）**の 2 種類があります。

ワンタッチ節電：長時間使用しない夜間など、【節電】を押してから 8 時間、便座のヒーターを切にして消費電力を抑える節電機能です。8 時間後は元の設定状態に戻し、24 時間ごと（毎日同じ時間から）に繰り返します。

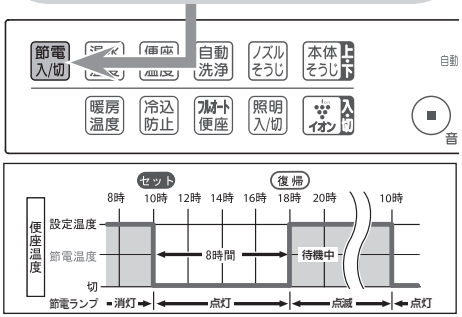
スーパー節電：　使用していないとき、便座の温度を下げて、消費電力を抑える節電機能です。使用していないときは常に節電しています。

スーパー節電を設定した上でさらにワンタッチ節電を併用することで、効果的な節電ができます。

お買い上げ時は、「切」の状態になっています。

ワンタッチ節電（8 時間）

1 【節電】を押す
（本体表示部の節電ランプが点灯）
※セット完了時、「ピッ」という音がなります。



節電ランプ

※ ワンタッチ節電は 1 日に、何度でも設定できます。

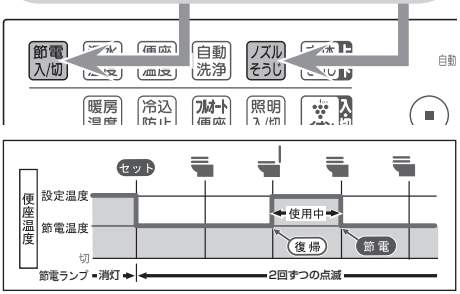
※ 8 時間経過すると、自動的に機能は元の状態に戻り、節電ランプは点灯から点滅に切り替わります。

参考
- 停電時や電源プラグを抜いたときは、ワンタッチ節電の設定がリセットされます。

2 解除するときは、もう一度【節電】を押す
（本体表示部の節電ランプが消灯）
※セット完了時、「ピー」という音がなります。

スーパー節電（常時）

1 【節電】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで 2 秒以上押す
（本体表示部の節電ランプが点滅）
※セット完了時、「ピッ」という音がなります。



節電ランプ

※ ワンタッチ節電と併用した場合、ワンタッチ節電中（8 時間）は本体の節電ランプが点灯し、ワンタッチ節電待機中（16 時間）は節電ランプが 2 回ずつ点滅します。

2 解除するときは、もう一度【節電】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで 2 秒以上押す
（本体表示部の節電ランプが消灯）
※セット完了時、「ピー」という音がなります。

参考
- 節電時は便座の温度を下げているため、冷たいと感じる場合があります。その際は節電を解除してください。
- 節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

※ 節電ランプは、本体表示部にあります。

■フルオート便座（便フタ・便座電動開閉）
※機種によっては、この機能がない場合があります。

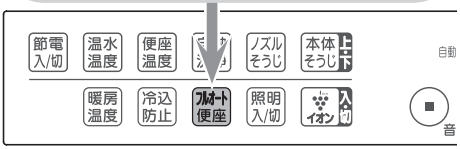
フルオート便座には 2 通りの方法があります。お買い上げ時、「入」になっています。

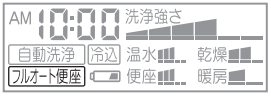
1. 自動的に便フタが開閉する

便器の前に立つと便フタ（便座）が自動で開き、便器から離れると自動で閉じます。

※ 便フタが単独で開いた後、着座センサーが検知しなければ約 3 分後に便フタが閉まります。
※「人体検知センサー（上）」が熱の変化（人の動き）を検知して、便フタを自動的に開きます。
トイレの扉を開けたままにしておくと、トイレの前を通過する人を検知する場合があります。
※ センサーの誤検知による急な作動などがないように、電源プラグを接続して、約 1 分間は、自動で便フタは開きません。
※ 手で便フタを閉じた場合は、10 秒間は開きません。

1 【フルオート便座】を押し「入」にする

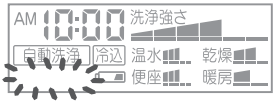




※ 液晶部にフルオート便座表示が表示されます。

2 使用しないときは、もう一度【フルオート便座】を押し「切」にする

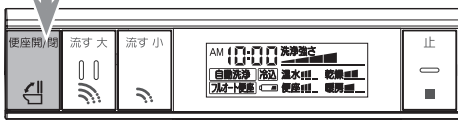
※ 液晶部のフルオート便座表示が消えます。



2. リモコンで便座を開閉する

【便座開 / 閉】を押すと電動で便座を開閉します。

1 【便座開 / 閉】を押す



2 便座を閉めるときは、もう一度【便座開 / 閉】を押す

※【フルオート便座】を「入」にしておくと便器から離れて約 1 分後に便座・便フタが閉まります。

■便フタと便座を同時に開ける場合

【便座開 / 閉】と【止】を同じタイミングで 2 秒以上押す

※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。
※ 便器から離れて約 1 分後に便座･便フタが閉まります。
※ 元に戻す場合も【便座開 / 閉】と【止】を同じタイミングで 2 秒以上押します。（セット完了時、「ピー」という音がなります。）

注意

● 太陽光が直接センサーに当たったり、トイレ室内に暖房機器や強い熱を発する照明機器があると、熱でセンサーが誤検知し、便フタが自動で開く場合があります。太陽光が直接当たらないようにしたり、暖房機器や照明機器の向きを変えてみてください。

● 不適切なカバーをご使用になると、便座や便フタが電動で開かなかったり、不具合が生じる場合があります。

参考 夏場など、室温が 30℃を超えると、人を検知しにくい場合があります。トイレ室内を換気したり、体を動かすなどしてみてください。

※ 小さなお子さまが使用するときは、【フルオート便座】を「切」にしてください。
小さなお子さまの場合、「着座センサー」が検知できず、使用中に便フタが閉じてくることがまれにあります。

■便器洗浄

便器洗浄には 3 通りの方法があります。

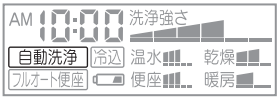
1. 便座から立ち上がると数秒後に自動で洗浄を行う**“フルオート便器洗浄”**。
2. リモコンの【流す】を押して便器洗浄を行う**“リモコン便器洗浄”**。
3. 本体側面の洗浄ボタンまたは本体の洗浄ハンドルを操作して行う**“手動大洗浄”**。

1. フルオート便器洗浄

※機種によっては、この機能がない場合があります。

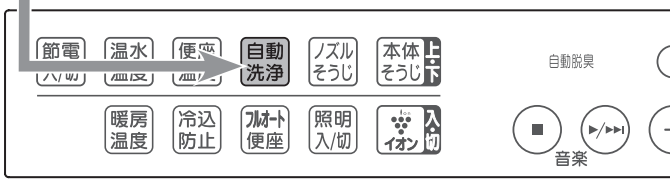
1 **【自動洗浄】を押す**

※ 液晶部に自動洗浄表示が表示されます。



2 **使用しないときは、もう一度【自動洗浄】を押す**

※ 液晶部の自動洗浄表示が消えます。



※ フルオート便器洗浄は、座った時間の長さで「50 秒以上：大洗浄」・「50 秒未満：小洗浄」を行います。ただし 50 秒未満でもおしり・マイルド洗浄を使用した場合は「大洗浄」になります。

※ フルオート便器洗浄は、便座に 10 秒以上座り、立ち上がってから約 6 秒後に便器洗浄します。この 6 秒を約 2 秒、約 10 秒、約 15 秒後に切り替えることができます。（☞ 26 ページ）

※ フルオート便座付の場合、男性小用のとき、便座が開いた状態で便器の前に 6 秒以上立ち、立ち去って約 1 秒後に小洗浄します。
ただし、便器から立ち去る前に便座を下げるとフルオート便器洗浄をしません。

注意

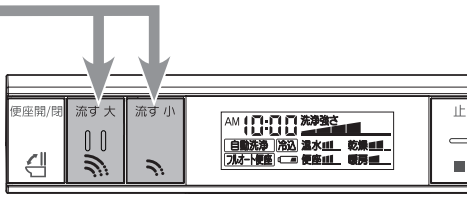
- 停電した場合は、シャワートイレ取扱説明書「停電・断水したときの便器洗浄のしかた」にしたがって便器内を洗浄してください。
- 女性の小用で紙をたくさん使用した場合、【流す小】で洗浄してしまうと紙が流れない場合がありますので、リモコン【流す大】洗浄または手動大洗浄にて再度洗浄してください。
- 水の流れが悪い、または、汚物がよく残る場合は、シャワートイレ取扱説明書「修理を依頼される前に」をご確認ください。

2. リモコン便器洗浄のしかた

※機種によっては、この機能がない場合があります。

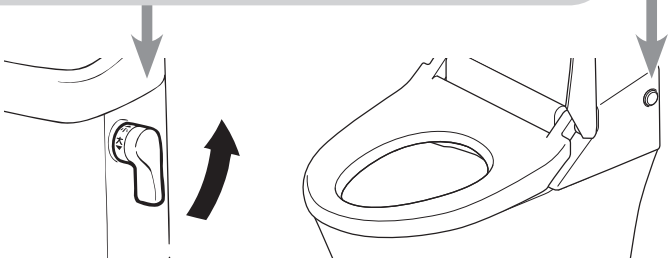
【流す 大】：大便時に押します。
【流す 小】：小便時に押します。

※ 大便時に【流す小】を押すと、汚物が流れないことがあります。
※ 本体から「ピッ」と音がなり、便器洗浄を行います。



3. 手動大洗浄

本体にボタンがある場合：　本体の洗浄ボタンを押します。
ロータンクにハンドルがある場合：　洗浄ハンドルを回します。



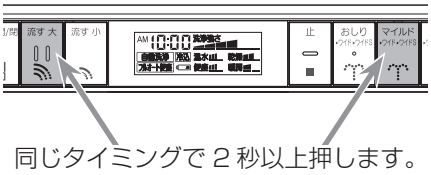
※ 機種によってはシャワートイレの形状がイラストと異なる場合があります。

■洗浄水量の増やしかた（DV-G100 シリーズ、DV-S500 シリーズの場合）

【流す大】と【マイルド】を同じタイミングで 2 秒以上押す

※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。洗浄水量は大洗浄、小洗浄ともに約 0.5 ～ 1L 増加します。（機種によって異なります。）

洗浄水量を元に戻す必要がある場合は、お客さま相談センターまでお問い合わせください。（☞裏表紙）



同じタイミングで 2 秒以上押します。

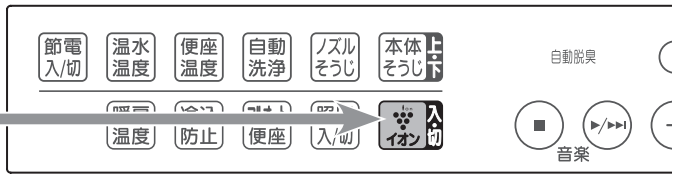
■鉢内除菌　※機種によっては、この機能がない場合があります。

プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの２つのイオン）がトイレの鉢内に行き渡り、水のかからない便座裏や、便器内の浮遊カビ菌や付着菌を除菌します。
※ 詳しくはシャワートイレ取扱説明書をご覧ください。

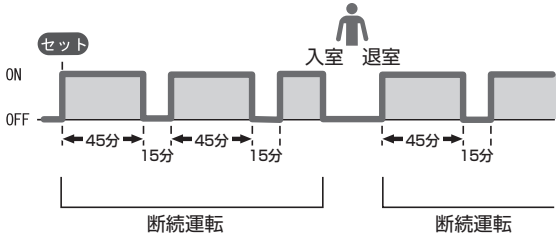
1 【プラズマクラスターイオン】を押す
（本体表示部のプラズマクラスターランプ点灯）
※セット完了時、「ピッ」という音がなります。

2 止めるときは、もう一度
【プラズマクラスターイオン】を押す
（本体表示部のプラズマクラスターランプ消灯）
※セット完了時、「ピー」という音がなります。

吹出口からイオンを放出して自動運転を開始します。



※ スイッチを押し便フタを閉じると、断続運転を始めます。
※ プラズマクラスターセット時に人を検知すると、一時的にプラズマクラスターを停止します。
※ 退室後（便フタ閉後）は再び断続運転を始めます。



●本体表示部

※ プラズマクラスター動作時には送風の音がします。
※ イオン発生器で発生するオゾンのニオイがすることがありますが、濃度はごくわずかで、健康上問題ありません。

■リラックスミュージック

※機種によっては、この機能がない場合があります。

1. オート音楽再生

便座に座ると、音楽が自動で再生され、便フタが閉じるか、立ち上がって一定時間経過すると、音楽が自動的に停止します。

■オート音楽再生には、次の３種類のモードがあります。

1 曲リピート再生モード	同じ曲が繰り返し流れます。
全曲リピート再生モード	曲が順番に繰り返し流れます。
ランダム再生モード	曲がランダムに選択され流れます。

2. マニュアル音楽再生

人体検知中および着座中、自分の好きなときにスイッチで音楽再生・停止ができます。

●音楽について
内部メモリー内には、下記表の音楽が入っています。

①	ロマンツェ	（モーツァルト）	弦楽曲
②	ジムノペディ #1	（サティ）	ピアノ曲
③	ペールギュント組曲「朝」	（グリーク）	管弦楽 / 交響曲
④	ムーンライト・セレナーデ	（グレンミラー）	管弦楽 / 交響曲
⑤	アラベスク #1	（ドビュッシー）	ピアノ曲
⑥	G線上のアリア	（バッハ）	弦楽曲
⑦	水上の音楽	（ヘンデル）	管弦楽 / 交響曲
⑧	華麗なる大円舞曲	（ショパン）	ピアノ曲
⑨	四季（冬）Largo	（ビヴァルディ）	弦楽曲
⑩	ジュピター	（ホルスト）	管弦楽 / 交響曲
⑪	トロイメライ	（シューマン）	ピアノ曲
⑫	ブランデンブルグ協奏曲	（バッハ）	協奏曲
⑬	小鳥のさえずり		やすらぎサウンド
⑭	虫の音		やすらぎサウンド
⑮	港の情景		やすらぎサウンド

1. オート音楽再生（お買い上げ時は、「1曲リピート再生モード」の状態になっています。）

1 便座に座ると音楽が自動的に再生

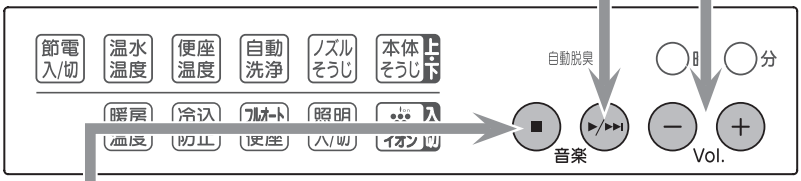
※ 設定された音楽が繰り返し流れます。

2 音量の【−】または【+】で音量を調節

お好みに合わせて 16 段階に調節ができます。

3 音楽を切り替えるときは、【音楽再生】を押す

※ 次の曲に進みます。



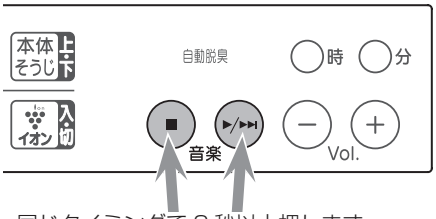
4 音楽を途中で止めるときは、【音楽停止】を押す

5 フルオート便器洗浄を開始するか、便フタを閉じると自動停止

■オート音楽再生を使用しない場合

【音楽停止】と【音楽再生】を同じタイミングで 2 秒以上押す

※ セット完了時、「ピー」という音がなります。
※ 再び使用する場合も【音楽停止】と【音楽再生】を同じタイミングで 2 秒以上押します。
（セット完了時、「ピッ」という音がなります。）



1. オート音楽再生（つづき）

■全曲リピート再生モードにする場合

【温水温度】と【音楽再生】を同じタイミングで２秒以上押す

※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。
※ 解除も同じ方法で行います。
（セット完了時、「ピー」という音がなります。）

同じタイミングで２秒以上押します。

■ランダム再生モードにする場合

【ノズルそうじ】と【音楽再生】を同じタイミングで２秒以上押す

※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。
※ 解除も同じ方法で行います。
（セット完了時、「ピー」という音がなります。）

同じタイミングで２秒以上押します。

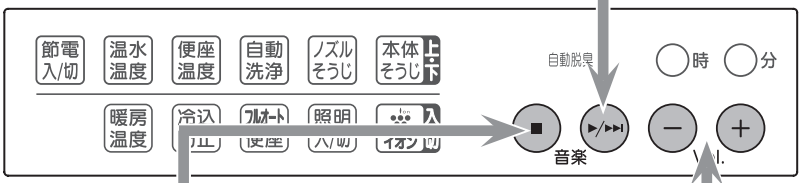
2. マニュアル音楽再生

1 オート音楽再生を解除
（☞ 21 ページ「オート音楽再生を使用しない場合」参照）

2 【音楽再生】を押す
音楽が再生されます。

※ 設定していた音楽が繰り返し流れます。

3 音楽を切り替えるときは、
もう一度【音楽再生】を押す



5 音楽を途中で止めるときは、
【音楽停止】を押す

4 音量の【−】または【+】で
音量を調節

お好みに合わせて 16 段階に調節ができます。

■ほのかライト　※機種によっては、この機能がない場合があります。

人を検知すると、足元と便鉢内をほのかに照らします。人が便器から離れると、自動的に消灯します。
お買い上げ時は、「入」の状態になっています。
※「入」の場合、【止】の表示ランプが橙色に点滅します。

1 **ほのかライトを消すときは、【照明】を押す**
※ セット完了時、「ピー」という音がなります。

2 **ほのかライトを点灯するときは、もう一度【照明】を押す**
※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。

参考
- 補助灯なので、トイレの主照明は必ず設置してください。
- ほのかライト点灯中は、便器底部に影ができて汚れに見える場合があります。ほのかライトを消して確認してください。
（それでも気になる場合は、下記の「便鉢内のライトを常時消す場合」の操作を行ってください。）

■便鉢内のライトを常時消す場合

【止】と洗浄位置【後】を同じタイミングで 2 秒以上押す

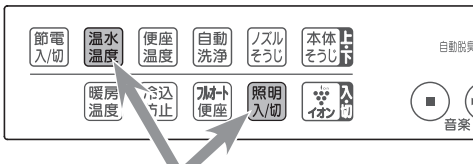
※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。
※ 元に戻すときも、同じ方法で行います。
（セット完了時、「ピー」という音がなります。）

同じタイミングで 2 秒以上押します。

■リモコンの止スイッチの点滅を消す場合

【温水温度】と【照明】を同じタイミングで 2 秒以上押す

※ 元に戻すときも、同じ方法で行います。



同じタイミングで 2 秒以上押します。

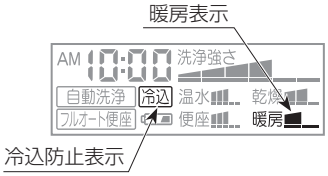
■部屋暖房　※機種によっては、この機能がない場合があります。

吹出口から温風が出て部屋を暖めます。

1 【暖房温度】を押す

※液晶部に設定温度が表示されます。
※セット完了時、「ピッ」という音がなります。

※ 室内の温度が設定より高い場合は、温風が出なかったり、途中で止まったりすることがありますが、故障ではありません。温度が低くなると再び温風が出て、温度を一定に保ちます。



2 暖房温度を調節するときは、【暖房温度】を押す

※液晶部の設定温度が切り替わります。
※セット完了時、「ピッ」という音がなります。

調節温度には「低」と「高」がありますので、お好みの温度にセットしてください。
「切」：室温、「低」：約 15℃、「高」：約 20℃

※ ご使用の環境により、設定温度まで上がらない場合があります。

⚠ 注意

- 部屋暖房の温風吹出口に触れない。
- 温風吹出口の前に燃えやすい物を置かない。

※ 高温になるため、ヤケド・火災の原因になります。

3 止めるとき、または使用しないときは、【暖房温度】を押し、「切」にする

※液晶部の設定温度が消えます。
※セット完了時、「ピー」という音がなります。

※ 部屋暖房機能は、切忘れ防止のため 24 時間後に自動停止します。
※ 着座中は暖房の吹き出し温度を下げています。長時間着座の状態が続くと部屋の温度が設定温度に達しない場合があります。

■冷込防止　※機種によっては、この機能がない場合があります。

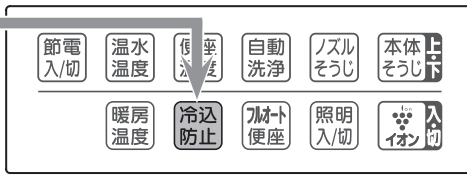
室内が冷え込むと自動的に暖房を開始し、室温を約 5℃に保ちます。
※ ご使用の環境により、室温を約 5℃に保てない場合があります。

1 【冷込防止】を押す

※ 液晶部に冷込防止表示が表示されます。
※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。

2 使用しないときは、もう一度【冷込防止】を押す

※ 液晶部に冷込防止表示が消えます。
※ セット完了時、「ピー」という音がなります。



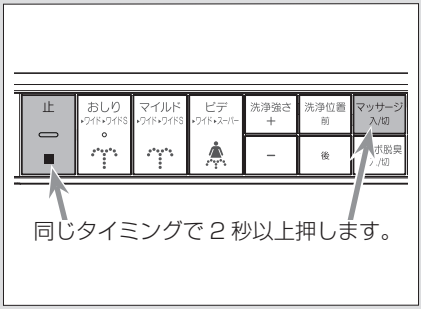
■より快適な機能

低温ヤケドを防ぐ（便座ヒーターオート OFF）

便座を暖めているとき（便座ヒーター入）に座ると、自動的に便座ヒーターが「切」になり、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。お買い上げ時は設定されていません。

■セットおよび元に戻す方法

- 【止】と【マッサージ】を同じタイミングで２秒以上押す
  （セット完了時、「ピッ」という音がなります。）
- 元に戻すときも、同じ方法で行います。
  （元に戻すと、「ピー」という音がなります。）



※この機能を使用中に連続で使用すると便座がぬるく感じるときがあります。
※立ち上がると自動的に復帰して、設定した便座温度まで暖めます。

便器洗浄の開始時間を変更する〈自動便器洗浄付の場合〉

フルオート便器洗浄は、立ち上がってから約６秒後に、自動的に便器洗浄を開始する機能です。この開始時間を切り替えることができます。お好みに合わせて切り替えてください。お買い上げ時は、約６秒後に設定されています。

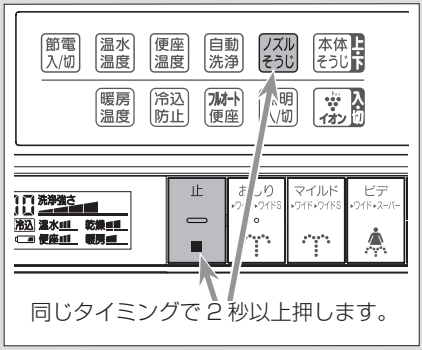
■切替方法

- 【止】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで２秒以上押す
  （セット完了時、「ピッ」という音がなります。）
  同じ操作をするたびに、開始時間が、６秒→ 10 秒→ 15 秒→２秒→６秒…の順に切り替わります。

初期設定

６秒 → 10 秒 → 15 秒 → ２秒

※初期設定に戻ると、「ピー」という音がなります。



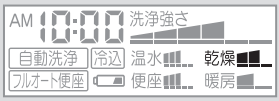
温風乾燥の始めの温風温度を変える〈温風乾燥付の場合〉

温風温度を「高」または「低」から始まるようにすることができます。
お買い上げ時は「中」に設定されています。

■切替方法

●【止】と【乾燥】を同じタイミングで２秒以上押す
（セット完了時、「ピッ」という音がなります。）

〈液晶部〉



元の温風始動温度に戻す場合

●【止】と【乾燥】を同じタイミングで２秒以上押す操作を温風始動時の温度が「中」になるまで繰り返します。
（元に戻すと、「ピッ」という音がなります。）

※ 乾燥始動時の温風温度が順次切り替わります。
（液晶表示も順次切り替わります。）

※ 切替え順は下図の通りです。

セット操作	始動温度	使用中、乾燥スイッチを押したときの温度の切り替わり方		
		１回目	２回目	３回目
お買い上げ時の設定	中	高	低	中
１度目	低	中	高	低
２度目	高	中	低	高

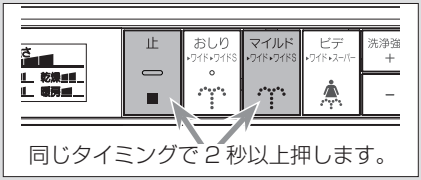
リモコンの操作音を消す

操作時になるブザー音を消すことができます。リモコン受信音、フルオート便座作動時の音なども出なくなります。お買い上げ時は、ブザー音「入」に設定されています。

■セットおよび元に戻す方法

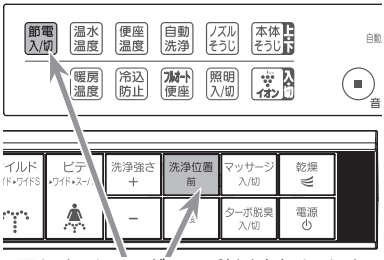
●【止】と【マイルド】を同じタイミングで２秒以上押す

● 元に戻すときも同じ方法で行います。
（元に戻すと、「ピッ」という音がなります。）



《お買い上げ時の設定は》

お買い上げ時の設定は以下のようになっています。「快適機能の使いかた」などで設定を変更した全ての機能をお買い上げ時の設定に戻したい場合は、**【節電】と洗浄位置【前】を同じタイミングで２秒以上**押してください。（セット完了時、「ピッ」という音がなります。）



同じタイミングで２秒以上押します。

機能説明		お買い上げ時の設定
脱臭	自動脱臭	入
	脱臭モード	通常モード
節電	節電	切
	スーパー節電	切
温水温度		低
便座温度		低
フルオート便座		入
便座ヒーターオート OFF		切
乾燥	温風始動温度	中
フルオート便器洗浄		入
		立ち上がってから６秒後に開始
ほのかライト		入（リモコンの「止」スイッチ点滅）
		足元、便鉢内を照らす
リモコン操作音		入
凍結防止		切
リラックス ミュージック	オート音楽再生	入
	リピート再生	１曲リピート再生
	音量	レベル９

《変更した設定の記憶について》

「快適機能の使いかた」などで設定を変更した場合、コンセントを抜いたり、電源スイッチを「切」にしても、変更した設定は記憶されています。
（ワンタッチ節電は電源プラグを抜くと設定がリセットされます。（☞ 15 ページ））

■スマートフォンの操作　※機種によっては、この機能がない場合があります。

専用アプリ（My SATIS）をインストールした Bluetooth® 無線技術対応のスマートフォンで、シャワートイレを操作したり、トイレの使用料金をスマートフォンに表示することができます。
専用アプリ（My SATIS）の使い方やダウンロードについては、当社ホームページをご参照ください。

アプリ（My SATIS）をはじめて使うときは

① スマートフォンでアプリ「My SATIS」を開きます。
② アプリをはじめて開くと、免責事項や使い方が表示されます。
　内容を確認して「次へ」をタッチします。
　デザイン選択の画面でお好みのデザインを選択し「決定」をタッチします。
③ Bluetooth デバイス選択の画面で、「Bluetooth を ON にする許可をリクエストしています。許可しますか？」というメッセージが表示されたら、「はい」を選択します。
　トイレ選択という画面が表示されます。

はじめてスマートフォン通信機能を使用する場合は、初期設定（ペアリング）が必要になります。
Bluetooth デバイス選択の画面のまま、以下の手順で初期設定（ペアリング）を行ってください。

初期設定（ペアリング）

この操作は、はじめてスマートフォン通信機能を使用する場合に行います。

1 トイレの便フタを開く

2 【流す 大】と【ビデ】を同じタイミングで 2 秒以上押す
※ 本体表示部の電源ランプと節電ランプが同時に点滅します。

3 1 分以内にスマートフォンでペアリング登録する
※ リモコンの操作から 1 分以内に、お手持ちのスマートフォンで、以下のペアリング登録を行います。
※ スマートフォンをトイレに落とさないようにご注意ください。スマートフォンを落として故障した場合でも、当社は一切の責任を負いかねます。

① 先ほど開いたアプリ「My SATIS」のトイレ選択の画面で「トイレを検索」をタッチします。
② しばらくたつと、スマートフォンの画面に [Shower toilet] が表示されますので [Shower toilet] の表示をタッチします。「Shower toilet と接続しますか」というメッセージが表示されますので、「OK」を選択します。
③「接続中」というメッセージが表示されますので、しばらくお待ちください。
　その後、シャワートイレから「ピピピ」という音がなります。

以上でペアリングは完了です。
ペアリング登録が完了すると本体表示部の電源ランプと節電ランプの点滅が終わります。

アプリ「My SATIS」を使うには

専用アプリ「My SATIS」のインストールと初期設定（ペアリング）を済ませてください。（☞ 29 ページ）

1 トイレの便フタが開いた状態で、お持ちのスマートフォンのアプリ「My SATIS」を開く

2 「Bluetooth を ON にする許可をリクエストしています。許可しますか」と表示されたら「はい」を選択する

※ シャワートイレと通信します。トイレから「ピピピ」という音がなったことを確認してください。

※ 接続できなかった場合は、リモコンの【止】を押して、アプリを一度閉じてから、**1** からやり直してください。

注意

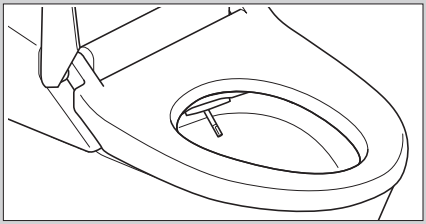
- 動作保証するスマートフォンの機種については、当社ホームページで最新情報をご参照ください。
- アプリで表示される電気代・水道代は目安となります。
- 1 台のシャワートイレと同時に通信できるスマートフォンは 1 台のみです。
- 1 台のシャワートイレとペアリングできる台数は 8 台までです。9 台目をペアリングすると、最初の 1 台目は再度ペアリングが必要となります。
- スマートフォンとの通信中は、リモコンのシャワーの操作（洗浄強さ、洗浄位置、マッサージ入 / 切、温水温度）は効きません。ただし【止】を押してシャワーを止めることは可能です。
- スマートフォンとの通信を切断したいときは、リモコンの【止】を押してください。
- スマートフォンをトイレに落とさないようご注意ください。スマートフォンを落として故障した場合でも、当社は一切の責任を負いかねます。
- スマートフォンでトイレと通信するときは、必ずトイレの中で使用してください。他の人がトイレを使っているときに、スマートフォンで操作しないでください。

規約事項

1. 当社は、本アプリに掲載されている情報の正確性、有益性、完全性、特定目的への適合性、安全性などについて、一切の責任を負いません。
2. 当社は、本アプリを利用したことまたは利用できなかったことに関して、ご利用者がいかなる損害を受けた場合にも、当社の故意または重過失がある場合を除き、一切の責任を負いかねます。
3. 本アプリの利用に対する責任がお客様自身にあることを同意されたものとし、ご利用者と第三者との間で生じた紛議は、ご利用者の責任と負担において解決するものとし、当社は一切の責任を負いません。
4. 当社は、ご利用が本アプリを通じて登録、提供された情報が、当社の責に帰すべき事由により消失した場合であっても、一切の責任を負いません。
5. 当社は、ご利用者の関連サービスのご利用において、紛争または損害等が発生した場合においても、一切の責任を負いません。当社は、本アプリに関し、機能、品質、稼動の継続性及び他者の権利侵害の有無に係るものを含め、一切の保証をいたしません。

ノズルシャッターのお掃除

柔らかい布で水ぶきしてください。

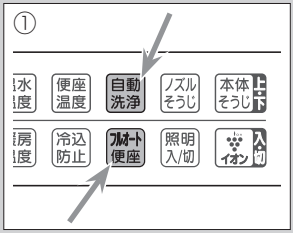


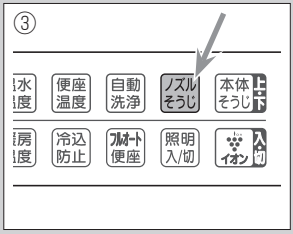
注意

- **乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。**
- **歯ブラシでこすらないでください。**
  ※ キズが付く原因になります。

ノズルシャッターを取り外し、掃除することもできます。

ノズルシャッターの取外し



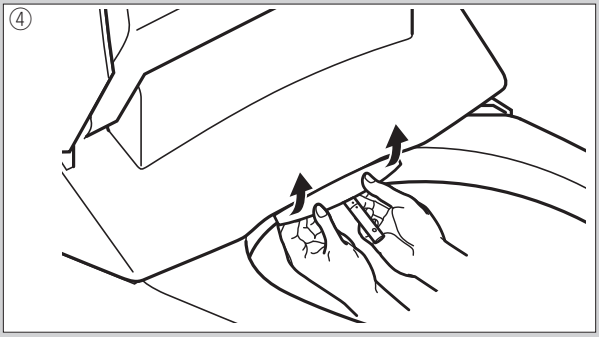


① 【自動洗浄】と【フルオート便座】〈フルオート便座付の場合〉を「切」にする
※「切」にしないと人を検知して、便座が閉じたり、勝手に水が流れる場合があります。

② 便フタ・便座を開く

③ 【ノズルそうじ】を押し、ノズルを出す
※ ノズル付近から約５秒間水が出たあと、おしりノズルが伸び出て、ノズルシャッターを押し上げます。このとき、シャワーは噴出しません。

④ ノズルシャッターを両手で斜め上に引っ張り、取り外す



⑤ 【止】を押し、伸び出ているノズルを戻す

⑥ 取り外したノズルシャッターを掃除する

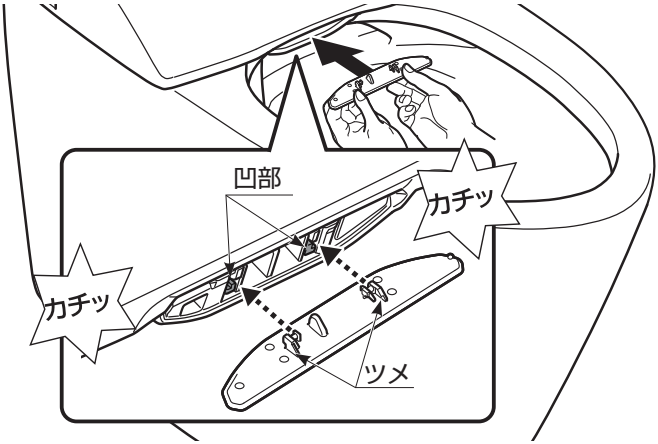
ノズルシャッターの取付け

① ノズルが伸び出ていない状態で、ノズルシャッターのツメ（2 ヵ所）をベース面の凹部に強く押し込む

※ ベース面に沿わせて“カチッ”と音がするまで押し込んでください。

※ ノズルが伸び出ている場合は、【止】を押して戻します。

①



注意

- **“カチッ”と音がするまで押し込んでください。**
  また、2 ヵ所のツメにシャッターが正しく取り付けられたことを確認してください。
- **シャッターには、上下の向きがあり、決まった方向にしか取付けできません。**
- **無理な力を加えないでください。**
  ※破損する恐れがあります。

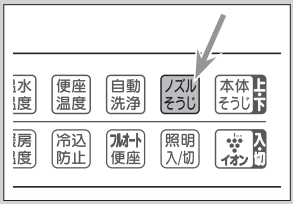
ノズルのお掃除

ノズルのお掃除のしかた

ノズルの掃除には、以下の方法があります。

- 使用中(着座中)にお好みでノズルを洗うことができます。**“リモコンノズル洗浄”**
- 日頃の掃除時、ノズルを電動で伸ばし、しつこい汚れをスポンジなどで落とせます。

●使用中（着座中）にノズルを洗いたい。（リモコンノズル洗浄）



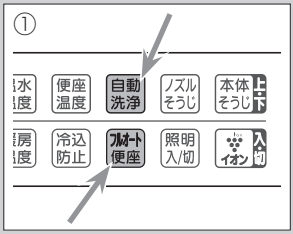
【ノズルそうじ】を押す

※ ノズルが本体に収納されたまま、約 15 秒間洗浄します。

※ おしり・マイルド洗浄およびビデ洗浄の前後に、ノズルやその周辺を自動洗浄する**オートクリーニング機能**が付いています。

●お手入れ時、ノズルをしっかり掃除したい。

※ リフトアップした状態では、「ノズルそうじ」は作動しません。（CW-EA 型は除きます。）



①【自動洗浄】と【フルオート便座】〈フルオート便座付の場合〉を「切」にする

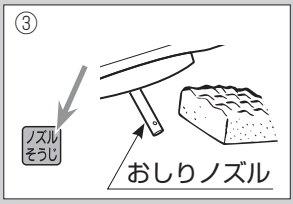
※「切」にしないと人を検知して、便座が閉じたり、勝手に水が流れる場合があります。

② 便フタ・便座を開く

③【ノズルそうじ】を押し、おしりノズルを掃除する

※ ノズル付近から約 5 秒間水が出た後、おしりノズルが伸び出ます。このとき、シャワーは噴出しません。

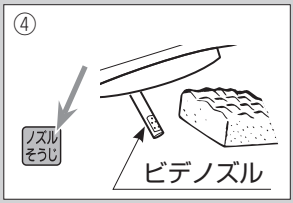
※ 約 5 分たつと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後、もう一度【ノズルそうじ】を押すと、再びおしりノズルが伸び出ます。



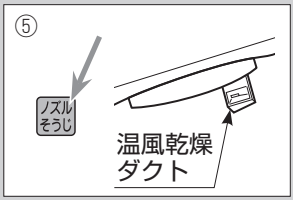
④【ノズルそうじ】を押し、ビデノズルを掃除する

※ おしりノズルが戻り、替わってビデノズルが伸びてきます。

※ 約 5 分たつと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後、【ノズルそうじ】を 2 度押すと、再びビデノズルが伸び出ます。



⑤【ノズルそうじ】を押し、温風乾燥ダクトを掃除する
※ 温風乾燥ダクトは、柔らかい布などで、ふいてください。
※ 約 5 分たつと、温風乾燥ダクトは自動で戻ります。ノズルが戻った後、【ノズルそうじ】を 3 度押すと、再び温風乾燥ダクトが伸び出ます。



⑥【ノズルそうじ】を押す
※ 温風乾燥ダクトが戻ります。

注意

● **ノズルに強い力をかけないでください。**
※故障の原因になります。

● **ノズルを無理やり手で引っ張り出したり、押し戻したりしないでください。**
※ ノズルが引っ込まなくなり、故障の原因になります。
もし、誤って引っ張り出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、10 秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

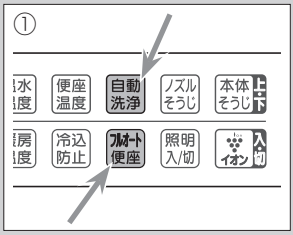
● **歯ブラシでこすらないでください。**
※ キズが付く原因になります。

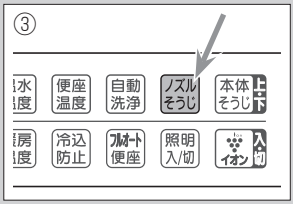
ノズル先端の交換

ノズル先端の汚れが落ちない場合は、先端のみ交換することができます。
※別売品の購入方法についてはシャワートイレ本体の取扱説明書「別売品のご案内」をご覧ください。

ノズル先端の取外し

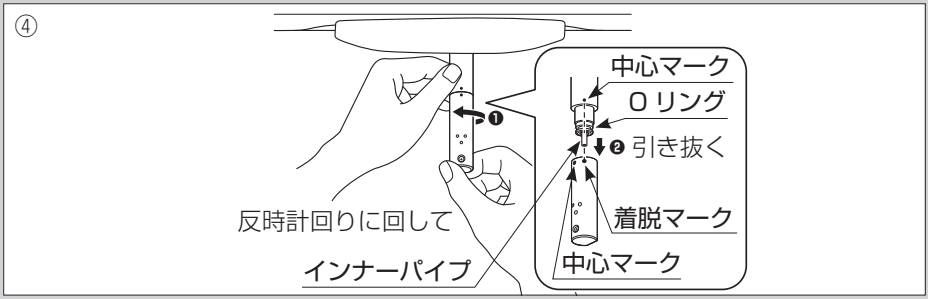
①【自動洗浄】と【フルオート便座】〈フルオート便座付の場合〉を「切」にする
※「切」にしないと人を検知して、便座が閉じたり、勝手に水が流れる場合があります。
② 便フタ・便座を開く
③【ノズルそうじ】を押す
※ おしりノズルが伸び出ます。
※ ノズル付近から約 5 秒間水が出た後、おしりノズルが伸び出てきます。このとき、シャワーは噴出しません。





〈ビデノズルを交換したい場合〉
もう一度、【ノズルそうじ】を押す
※ ビデノズルが伸び出ます。

④「ノズル先端」を反時計回りに回し「ノズル先端右側の着脱マーク」と「ノズル本体中心マーク」を合わせて、引き抜く
※ 少しノズルを引っ張り出し、ノズルの奥側を手で押えて取り外してください。



※「ノズル先端の取付け」（☞ 36 ページ）の手順にしたがって新しいノズルに交換してください。

注意

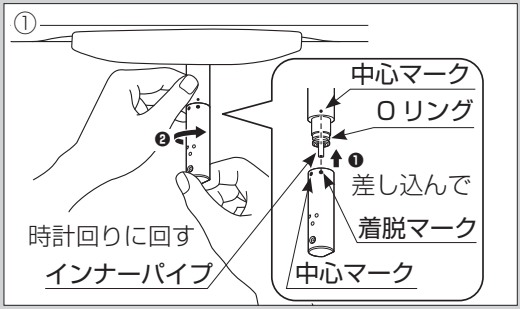
- **着座中は、ノズル先端の交換をすることができません。**
- **インナーパイプを取り外さないでください。**
  ※ 故障する恐れがあります。

ノズル先端の取付け

※ ノズル本体が引っ込んでしまった場合は、もう一度「ノズル先端の取外し」（☞ 35 ページ）の操作をしてノズルを出してください。

①「ノズル先端右側の着脱マーク」と「ノズル本体の中心マーク」を合わせて、奥までしっかり差し込み、ノズル端を動かなくなるまで時計回りに回す

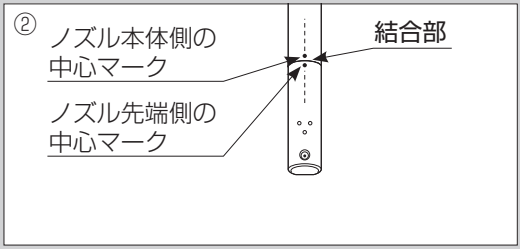
※ ノズルの奥側を手で押えて取り付けてください。



注意

- **ノズルは、おしり用とビデ用があります。お間違えのないよう注意してください。**
- **ノズル先端は、穴が開いている方が上になるように取り付けてください。**
- **O リングにキズを付けないよう注意してください。**
  ※ 漏水の原因になります。

② ノズル本体とノズル先端側の結合部を確認する



注意

- **取付後、ノズル本体側の角とノズル先端側の角が合っていること、また「結合部」が平らになっていることを確認する。**

※ 故障する恐れがあります。またシャワー洗浄の角度が変わってしまう恐れがあります。

③【止】を押してノズルを戻す

リモコンの電池交換

電池消耗により、「電池マーク」が表示されます。

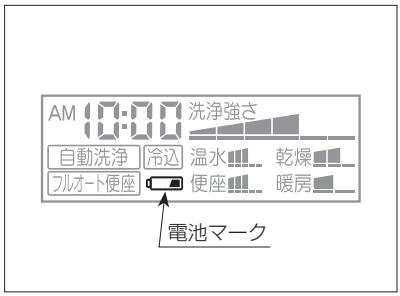
※ 通常は、電池マークは表示されません。

※ 付属の電池は施工時の動作チェック用のため、一般に市販されている電池に比べ寿命が短い場合があります。

※ 部屋の広さ、壁の仕上げや色（特に黒っぽい色）などにより、電池マークが表示される前に使用できなくなる場合があります。

※ 電池交換の際は、電池を取り外した後に液晶部の電池マークが消えてから新しい電池を入れてください。電池交換後も電池マークがついたままになる場合があります。

電池マークが表示されたら下記の要領で新しい電池に取り替えてください。



注意

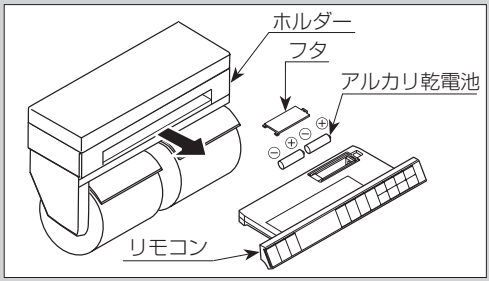
- **電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示通り正しく入れてください。**
- **新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。**
- **アルカリ乾電池を使用してください。**
- **電池交換時は、リモコンのスイッチに触れないように注意してください。**

リモコン電池の取替方法

1. **リモコンを手前に引き出す**

   ※ 途中で止まってしまった場合、リモコンを元に戻してから一気に引き出してください。

2. **フタを外し、新しい「乾電池」（1.5V アルカリ単三形、2 本）に取り替える**



3. **フタを元通りにはめ、時刻合わせ【時】【分】を押して時刻を合わせる**
   (☞ 7 ページ)
4. **リモコンをホルダーに納める**

⚠警告

電池は以下の事を守り、正しく使用する。

指示実行

- ⊕⊖を正しく入れる。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 使い切った電池はすぐに器具から取り出す。
- 電池を破棄するときは、テープなどで絶縁を行う。

※ 電池の液もれにより火災の原因となります。

- 乳幼児の手の届く場所には置かない。

※ 誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

- 電池液が身体に付着したときは、水でよく洗い流す。
- 液が目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗う。

※ 失明の恐れがあります。医師に相談してください。

電池を取り扱うときは、以下のことはしない。

禁止

- 金属製のもの（ネックレス・ヘアピンなど）と一緒に持ち込んだり保管しない。
- 新しい電池と古い電池や種類の異なる電池を一緒に使用しない。
- 過熱・分解したり、水や火の中に入れない。

※ 電池の液もれにより火災の原因となります。

便器（陶器部）のお掃除

※ 機種によっては、この機能がない場合があります。
便器内の水位を下げ、しっかり掃除ができます。
※ 詳しくはシャワートイレ取扱説明書「便器のお掃除」をご覧ください。

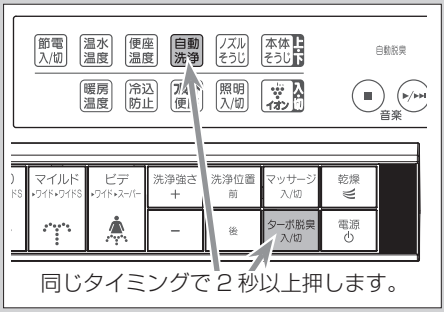
お掃除モードの変更方法

1. 本体を浮かせる

※ 詳しくはシャワートイレ取扱説明書をご覧ください。

2.【自動洗浄】と【ターボ脱臭】を同じタイミングで2秒以上押す

※ 本体を戻すと便器洗浄を行い、通常の水位に戻ります。



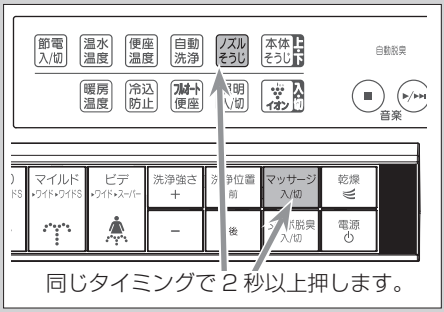
長期間使用しないときは

長期間使用しないときは、水抜きを必ず行い、電源を抜いてください。
※ 詳しくはシャワートイレ取扱説明書「長期間使用しないときは」をご覧ください。

水抜きのしかた

1.【ノズルそうじ】と【マッサージ】を同じタイミングで2秒以上押す

※ 約 2 分間本体内の残水を抜きます。



凍結防止方法

冬期などの冷え込みが厳しい場合、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

室内を暖房できる場合：室内を暖房してご使用ください。
室内を暖房できない場合：①ヒーター付便器の場合は「水抜栓による凍結防止方法」をご確認ください。
②ヒーター付便器でない場合は「間欠流動方式の凍結防止方法」をご確認ください。

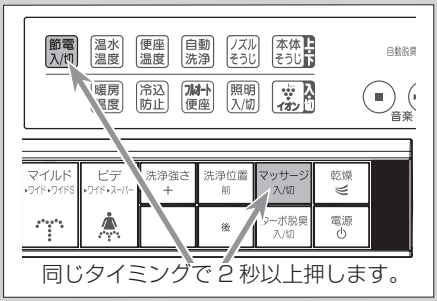
（電源プラグはコンセントから抜かず、電源を入れておきます。また、節電機能は解除します。）
※ 詳しくはシャワートイレ取扱説明書「凍結しそうなときは」をご覧ください。

間欠流動方式

シャワートイレ本体内の水を 3 分間隔で排出し、本体内での凍結を防止し、便器部は 6 分間隔で便器洗浄を行い便器内の凍結を防止します。

1.【節電】と【マッサージ】を同じタイミングで 2 秒以上押す

※ 使用されていない間、3 分ごとにシャワートイレ本体より約 1 分間、水を排出し凍結を防ぎます。
※ 6 分間隔で便器を洗浄します。
※ 着座中は水の排出は行われません。
※ セット完了時、「ピッ」という音がなります。



同じタイミングで 2 秒以上押します。

2. 解除するときは、もう一度、【節電】と【マッサージ】を同じタイミングで 2 秒以上押す

※ 解除完了時、「ピー」という音がなります。

⚠ 警告

凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行う。
※ 凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。

指示実行

株式会社 LIXIL　　ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問合せは

お客さま相談センター

TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430

受付時間　平日　　9:00～18:00
　　土・日・祝日　9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL：0562-40-4050
FAX：0562-40-4053

修理のご依頼は

LIXIL修理受付センター

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間9:00～20:00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/support/

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

取扱店

GCW-1302C(13101)